

2014年度支部共通事業 「建築物荷重指針」改定講習会

<主催> 日本建築学会

<後援予定> 開催地建築士会、開催地建築士事務所協会、都市再生機構、日本風工学会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本建築総合試験所、日本鋼構造協会、日本コンクリート工学会、日本損害保険協会、日本鉄鋼連盟、日本雪工学会

リノベーションや長期使用、想定を越えるような新しいタイプの大地震の被害が生じる現代社会において、建築物の構造設計では「用途変更も見込んだより長い供用期間に対応しつつ、将来起こりうるリスクを見通し、適切な荷重を設定すること」はますます重要になっている。建築物荷重指針・同解説は、前回2004年に改定版(第4版)が発行されたが、荷重指針は10年に一度の改定を目指しており、第4版の改定直後から本会荷重運営委員会の活動のもと、最新の研究成果・建築設計環境の変化への対応を盛り込み、2015年に第5版の刊行を迎えた。

特に現在の構造設計に合わせた改定、津波荷重と衝撃荷重という新しい対応への方針、東日本大震災の被害からの教訓なども組み入れた改定が行われたのが今回の特徴である。今回、全国に渡る講習会として企画したので、指針作成委員会から会員各位に直接説明することができる。会場にぜひお越しいただき、荷重に対する設計方針の最新の姿を見ていただきたい。

主な改定項目としては、東日本大震災の教訓を踏まえて、①偶発荷重の考え方の導入、②津波荷重の章新設、③衝撃荷重の章新設、④建物性能にロバスト性を追加したこと、などがあり、各章には過去10余年に得られた新しい知見、新しい情報などを反映している。また、荷重指針を2編に分けて、本編(第1編)で全荷重の本文と解説を、第2編で主に荷重ごとに設計例、詳細解説などを設けることにし、分冊とすることにした。なお、今回は、本編のみの発刊を予定しており、第2編は現在執筆中であり、およそ1年後の刊行を予定している。

各章の主な変更点は次の通りである。2章で荷重の組合せと要求性能を設計法から切り離し、性能設計への意識をより明確にした。雪荷重では2014年2月に関東甲信地方を襲った大雪による被害を踏まえ、降水量に基づく地上積雪重量の評価を推奨することにした。さらに雪荷重では、2014年の観測値を含む統計データに基づいた地上積雪深と地上積雪重量も示されている。風荷重では、限られた期間にのみ建設・使用される建築物の設計風速の評価が導入され、近年の研究成果に基づき、風力係数や外圧係数の値の一部見直し、構造骨組用振り風荷重の算定式の変更が行われた。地震荷重では、政府の地震調査研究推進本部による確率論的地震ハザード評価を活用していく方針に基づき、2011年東北地方太平洋沖地震の発生を踏まえて、従来は想定されなかったような極めて稀な事象の発生とそれによってもたらされる偶発荷重の扱いを記載した。温度荷重では、算定の基本となる年最高と年最低の外気温度について、52年間の気象庁データに基づいて再現期間100年に対する値を算定したほか、任意の再現期間に対応した年最高と年最低の外気温度も算定できるようにした。これら以外にもさまざまな見直しを行っている。

1. 参加費 (テキスト代含む)

(1) 日本建築学会会員 13,000円 (2) 後援団体会員 15,000円 (3) 会員外 (1,2以外) 18,000円

2. テキスト

※テキストの一般販売は最終会場終了後となります。

『建築物荷重指針・同解説』改定版、B5判、約700頁

3. 開催地・期日・会場・定員・申込先・参加費支払方法・振込先

| 開催地 | 期日 | 会場 | 定員 | 申込先 | 参加費支払方法・振込先 |
|-----|-------------------|--|-----|---|---|
| 東京 | 2015年 2月24日(火) | 砂防会館別館 (東京都千代田区 平河町2-7-5) | 600 | 日本建築学会関東支部 HP、または講習会参加申込書(裏面)にてFAXでお申し込みください。 関東支部 HP http://kanto.aij.or.jp TEL 03-3456-2050 FAX 03-3456-2058 | *銀行振込みのみ ・東京三菱銀行京橋支店 普通預金口座 1719754 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 広島 | 2月27日(金) | 広島県情報プラザ 地下多目的ホール (広島市中区千田町3-7-47) | 200 | 日本建築学会中国支部 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5階 TEL 082-243-6605 | *銀行振込みのみ ・広島銀行大手町支店 普通預金口座 3350266 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 福岡 | 3月2日(月) | 福岡建設会館 (福岡市博多区 博多駅東3-14-18) | 160 | 日本建築学会九州支部 〒810-0001 福岡市中央区天神4-7-11 クレアビル5階 TEL 092-406-2416 | *銀行振込みのみ ・福岡銀行博多駅前支店 普通預金口座 2250807 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 仙台 | 3月2日(月) | 仙台市情報・産業プラザ 6階セミナールーム2AB (仙台市青葉区中央1-3-1) | 130 | 日本建築学会東北支部 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15 日本生命仙台台勾当台南ビル4階 TEL 022-265-3404 | *銀行振込みのみ ・七十七銀行仙台市役所支店 普通預金口座 9060588 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 札幌 | 3月3日(火) | 北海道建設会館 9階大会議室 (札幌市中央区北4条西3丁目1番地) | 100 | 日本建築学会北海道支部 〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1番地 北海道建設会館6階 TEL 011-219-0702 | *銀行振込みのみ ・北洋銀行北七条支店 普通預金口座 0087146 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 名古屋 | 3月3日(火) | 昭和ビル9階ホール (名古屋市中区栄4-3-26) | 150 | 日本建築学会東海支部 〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル5階 TEL 052-243-6244 | *銀行振込みのみ ・三菱東京UFJ銀行栄町支店 普通預金口座 0301491 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 金沢 | 3月4日(水) | ITビジネスプラザ武蔵 6階交流室1 (金沢市武蔵町14-31) | 80 | 日本建築学会北陸支部 〒920-0863 金沢市玉川町15-1 パークサイドビル3階 TEL 076-220-5566 | *銀行振込みのみ ・北国銀行武蔵が辻支店 普通預金口座 399979 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 大阪 | 3月5日(木) | 大阪科学技術センター 8階大ホール (大阪市西区靱本町1-8-4) | 280 | 日本建築学会近畿支部 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター TEL 06-6443-0538 | *銀行振込みのみ ・三井住友銀行大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行 同行からの振込 14100-90203811 他行からの振込 418店 (普)418-9020381 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |
| 高知 | 3月6日(金) | 高知会館 平安の間 (高知市本町5-6-42) | 50 | 日本建築学会四国支部 〒782-0003 香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学地域連携棟201 TEL 0887-53-4858 | *銀行振込または現金書留 ・四国銀行 山田支店 普通預金口座 583662 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウシブ |

4. プログラム *講師・時間割りは都合により変更となる場合があります。

| 時間 | 10:20～10:30 | 10:30～10:55 | 10:55～11:15 | 11:15～12:00 | 13:00～14:15 | 14:15～15:30 | 15:40～16:05 | 16:05～16:20 | 16:20～16:55 | 16:55～17:30 |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|--------------------|------------------|---------------------|-------------------|-----------------------|------------------|----------------------------|-------------------|
| 内容 | 開会挨拶 | 改定の主旨 1章 総則 2章 荷重の組合せ | 3章 固定荷重 4章 積載荷重 | 5章 雪荷重 | 6章 風荷重 | 7章 地震荷重 | 8章 温度荷重 12章 その他の荷重 | 9章 土圧および水圧 | 10章 津波荷重 | 11章 衝撃荷重 |
| 東京 2/24(火) | 各 支 部 役 員 | 小椋山雅之 (慶応義塾大学) | 山村一繁 (首都大学東京) | 中島 肇 (清水建設) | 植松 康 (東北大学) | 石井 透 (清水建設) | 石川孝重 (日本女子大学) | 鈴木 誠 (千葉工業大学) | 奥田泰雄 (国土技術政策 総合研究所) | 加納俊哉 (JSOL) |
| 広島 2/27(金) | | 糸井達哉 (東京大学) | 高橋 徹 (千葉大学) | 高橋 徹 (前掲) | 谷口徹郎 (大阪市立大学) | 糸井達哉 (前掲) | 中島秀雄 (清水建設) | 高橋 徹 (前掲) | 濱本卓司 (東京都市大学) | 濱本卓司 (前掲) |
| 福岡 3/2(月) | | 森 保宏 (名古屋大学) | 高橋 徹 (前掲) | 高橋 徹 (前掲) | 西村宏昭 (京都大学) | 井上 超 (安藤・間) | 石川孝重 (前掲) | 森 保宏 (前掲) | 濱本卓司 (前掲) | 濱本卓司 (前掲) |
| 仙台 3/2(月) | | 三橋博三 (東北大学) | 三橋博三 (前掲) | 三橋博三 (前掲) | 大竹和夫 (竹中工務店) | 福島誠一郎 (リスク工学研) | 池田周英 (竹中工務店) | 石原 直 (建築研究所) | 石原 直 (前掲) | 加納俊哉 (前掲) |
| 札幌 3/3(火) | | 高田毅士 (東京大学) | 石川孝重 (前掲) | 桜井修次 (北海学園大学) | 奥田泰雄 (前掲) | 高田毅士 (前掲) | 石川孝重 (前掲) | 井川 望 (鴻池組) | 奥田泰雄 (前掲) | 井川 望 (前掲) |
| 名古屋 3/3(火) | | 森 保宏 (前掲) | 井戸田秀樹 (名古屋工業大学) | 高橋 徹 (前掲) | 松井正宏 (東京工芸大学) | 中村博一 (フォーラム8) | 小林秀雄 (日本設計) | 森 保宏 (前掲) | 有川太郎 (港湾空港技術研究所) | 中村尚弘 (竹中工務店) |
| 金沢 3/4(水) | | 山村一繁 (前掲) | 山村一繁 (前掲) | 前田博司 (福井工業大学) | 近藤宏二 (鹿島建設) | 田村良一 (新潟工科大学) | 長瀬 悟 (日建設計) | 山村一繁 (前掲) | 壁谷澤寿一 (国土技術政策 総合研究所) | 西田明美 (日本原子力機構) |
| 大阪 3/5(木) | | 糸井達哉 (前掲) | 太田博章 (竹中工務店) | 前田博司 (前掲) | 谷口徹郎 (前掲) | 松島信一 (京都大学) | 浅井英克 (大林組) | 糸井達哉 (前掲) | 石原 直 (前掲) | 向井洋一 (神戸大学) |
| 高知 3/6(金) | 小椋山雅之 (前掲) | 久木章江 (文化学園大学) | 苫米地 司 (北海道科学大学) | 西村宏昭 (前掲) | 田中浩平 (鉄道総合技術研究所) | 久木章江 (前掲) | 小椋山雅之 (前掲) | 長谷部雅伸 (清水建設) | 竹内義高 (大林組) | |

5. 申込方法 会場によって申込方法が異なりますのでご注意ください。お電話での申込みは受け付けておりません。

- ・各開催地指定の方法にて参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した下記申込書と参加券送付用封筒を同封し、郵送でお申し込みください。
- ・ただし東京会場は、参加費を銀行振込にてお支払いのうえ、関東支部 HP、または下記申込書にて FAX でお申し込みください（東京会場のみ参加券送付用封筒は不要です）。

講習会参加申込書

| | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|--|----------------------------|--|--|-----|--|--------|------|--|
| 講習会名・会場 | 「建築物荷重指針」改定講習会 () 会場 | | | | | | | | | | |
| 参加者 *1 | フリガナ | | | | | | | | | 会員番号 | |
| | 氏名 | | | | | | | | | | |
| 会員区分 | <input type="checkbox"/> 日本建築学会会員（個人会員／法人・賛助会員 *2） <input type="checkbox"/> 後援団体会員（団体名・No.等： ） <input type="checkbox"/> 左記以外 | | | | | | | | | | |
| 勤務先名 | | | | | | | | | 所属部署 | | |
| 住所 | 〒 — () (<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅) | | | | | | | | 電話 | | |
| | | | | | | | | | FAX | | |
| | | | | | | | | | E-mail | | |
| 参加費 | 円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください) | | | | | | | | | | |
| 支払方法 *3 申込方法 *4 (各開催地の申込方法・支払方法をご確認ください) | <input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金の上、本申込書（振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします（東京会場は関東支部 HP または FAX にてお申し込みください。東京会場のみ、参加券送付用封筒は不要です）。 <input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、代金を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。 | | | | | | | | | | |
| 振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書のコピーを貼付いただいても結構です) | 銀行名・支店名 | | | 銀行 | | | 支店 | | | | |
| | ご依頼者(社)名 | | | | | | | | | | |
| | 振込金額 | | | 円 他と合算送金の場合は通信欄へ内訳をご記入ください | | | 振込日 | | 年 月 日 | | |
| 関連催し物のご案内 | <input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、 <input type="checkbox"/> に✓を記入してください) | | | | | | | | | | |

*1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。(必ず会員番号をご記入ください)

*3: 該当部分の□に✓を記入してください。

*4: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄

| |
|--|
| |
|--|